

新製品情報

耐圧防爆電磁切換弁

DG4VX シリーズ

Debut!



可燃性危険箇所でも安全・安心な
耐圧防爆構造の方向制御弁です。

耐圧防爆電磁切換弁DG4VXシリーズは、可燃性危険箇所でも安全に使用できる耐圧防爆構造の方向制御弁です。

電磁弁は油圧ポンプによって送り出された作動油の方向を切換えることで油圧アクチュエータの駆動、停止、運動方向の制御などを行うというのですが、その切換え動作は、弁（スプール）を電磁石（ソレノイド）によって動かすことによって行われます。しかし、周囲に可燃性ガスが存在する場所では、作動に伴う僅かな電気スパークが爆発を誘引する危険性があります。耐圧防爆電磁切換弁DG4VXシリーズは、こうした可燃性危険箇所でも安全に使用できるように開発されました。耐圧防爆構造とは、内部の電気的接点で生じた火花を外に漏らさないというだけでなく、万一、装置内に可燃性ガスが侵入して内部爆発しても容器が爆発の圧力に耐えて外部の可燃性ガスに引火させない構造が特長です。DG4VXシリーズは第1類危険箇所（Zone1）で使用でき、国際整合防爆指針2018 Ex db II C T4 Gbに準拠しています。

脱炭素社会実現に向けた新エネルギーとして期待される水素は可燃性の高い気体であるため、DG4VXシリーズは水素関連設備の制御用としても適しています。本誌のTOPICSでもご紹介している東京計器パワーシステムの小型水素圧縮装置にも搭載されています。石油精製、石油化学、化学合成プラントなど、可燃性ガスや可燃性液体の蒸気が発生するエリアにおいて、耐圧防爆電磁切換弁DG4VXシリーズをご活用ください。

お問い合わせ 油圧制御システムカンパニー TEL:03-3737-8616